

# 横芝光町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定方針

## 1 趣旨

日本の急速な少子高齢化の進展に的確に対応し、人口の減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口の過度の集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくことを目的に、平成26年12月、「まち・ひと・しごと創生法」が制定された。

当町においても少子高齢化がすでに始まり、今後、人口減少が急速に進む見込みであることから、人口減少の克服、地域経済の維持、活力ある地域産業の発展など様々な課題への対応が求められている。

そこで、まち・ひと・しごと創生法に基づき、国及び千葉県が策定する総合戦略を勘案しながら、町民一人一人が夢や希望をもち、潤いある豊かな生活を安心して営むことができる社会の形成、地域社会を担う個性豊かで多様な人材の確保及び魅力ある多くの就業機会の創出などを一体的に推進するための実施計画となる「横芝光町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を早期に策定し、地方創生に向けた取組を積極的かつ集中的に推進する。

## 2 策定内容及び目標年次

### (1) 横芝光町人口ビジョン

人口ビジョンは、町の人口の現状や将来推計とともに、人口変化の影響等の分析を行い、総合戦略による施策の方向性を踏まえ、人口の将来展望を定める。

国の長期ビジョンを踏まえ、2060（平成72）年度を目標とする。

### (2) 横芝光町まち・ひと・しごと創生総合戦略

総合戦略は、横芝光町におけるまち・ひと・しごと創生に関する基本目標及びその達成に向けて取り組むべき施策の基本的方向、具体的施策、重要業績評価指標（KPI）を定める。

総合戦略は、2019（平成31）年度を目標年度とし、計画期間は2015（平成27）年度から2019（平成31）年度までの5か年とする。

また、毎年度PDCAサイクルによる検証を行い、必要に応じて見直しを行うものとする。

## (1) 横芝光町人口ビジョンの概要

### ①人口の現状分析

#### ア 人口動向分析

- ・ 総人口の推移と将来推計
- ・ 年齢3区分別人口の推移と将来推計
- ・ 出生数、死亡数、転入数及び転出数の推移
- ・ 自然増減、社会増減の影響
- ・ 地域間の人口移動の状況 等

#### イ 将来人口の推計と分析

#### ウ 人口の変化が地域の将来に与える影響の分析・考察

- ・ 地域の産業における人材（人手）の過不足状況
- ・ 公共施設の維持管理、更新等への影響
- ・ 地方公共団体の財政状況への影響 等

### ②人口の将来展望

#### ア 将来展望に必要な調査分析

- ・ 住民の結婚、出産、子育てに関する意識や希望状況
- ・ 地方移住の現状や希望状況
- ・ 地元就職率の動向や進路希望状況 等

#### イ 目指すべき将来の方向

#### ウ 人口の将来展望

- ・ 2020年、2030年、2040年、2050年、2060年の展望

## (2) 横芝光町まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

### ①基本目標

(例) 国の総合戦略が定める政策分野

- ・ 地方における安定した雇用を創出する
- ・ 地方への新しい人の流れをつくる
- ・ 若い世代の結婚、出産、子育ての希望をかなえる
- ・ 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守る

### ②講ずべき施策に関する基本的方向

### ③具体的な施策と客観的な指標

- ・ 施策ごとに客観的な重要業績評価指標(KPI)を設定

### ④客観的な効果検証の実施

※都道府県まち・ひと・しごと創生総合戦略及び市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について（通知）より

### 3 重点検討項目（◎印は国の総合戦略が定める政策の基本目標と同じ）

#### （１）「しごと」の好循環づくり

政策目標 ◎安定した雇用を創出する

（重点化を図る取組例）

- ・地域産業の競争力強化 ・新規就農者の積極的な支援
- ・あらゆる世代の就業機会の拡大 ・創業や業務拡大への支援
- ・女性の就業機会の拡大

#### （２）「ひと」の好循環づくり

政策目標 ◎横芝光町へ新しい人の流れをつくる

（重点化を図る取組例）

- ・若い世代の定住促進 ・町外からの移住機会の拡大
- ・積極的な町魅力発信による認知度の向上

政策目標 ◎若い世代の結婚、出産、子育ての希望をかなえる

（重点化を図る取組例）

- ・若者の出会いの場の提供 ・出産から子育てへ切れ目のない支援
- ・保育、教育環境の充実 ・子育てに係る経済的負担の軽減
- ・ワーク・ライフ・バランスの実現

#### （３）好循環を支える町の活性化

政策目標 ◎時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

（重点化を図る取組例）

- ・時代に合った便利な行政サービスの実現 ・小さな拠点の形成
- ・公共施設の統廃合とストックマネジメントの強化
- ・需要に合った公共交通の実現 ・町民の安心な暮らしを守る
- ・地域間連携や交流の強化 ・自治体間の施策連携

政策目標 ○地域の魅力を最大限に活用し町を活性化する

（重点化を図る取組例）

- ・特産品開発や販路開拓の支援 ・交流拠点の開発
- ・観光拠点のリニューアルとイベントの充実

## 4. 推進体制

### (1) 横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部

まち・ひと・しごと創生に全庁横断的に取り組むため、町長を本部長とする横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部を設置する。

### (2) 横芝光町まち・ひと・しごと創生会議

横芝光町人口ビジョン及び横芝光町まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定、施策の検討及び推進を図るため、町民・産業界・行政機関・教育・金融・労働・メディア（産官学金労言）など有識者の意見を反映する。

また、地方創生施策の効果を客観的な視点で検証を行うため、施策に設定した重要業績評価指標（KPI）についてPDCAサイクルに基づき達成度を評価する検証機関とする。

### (3) 横芝光町まち・ひと・しごと創生専門部会

創生本部の所掌事務を効果的に推進するほか、総合戦略に位置付ける具体的施策の検討を行うため、関係課による専門部会を設置する。

- ①しごとの創生専門部会…総務課、企画財政課、産業振興課
- ②ひとの創生専門部会……総務課、企画財政課、産業振興課、都市建設課、福祉課、健康管理課、教育課
- ③まちの創生専門部会……総務課、企画財政課、環境防災課、産業振興課、都市建設課、社会文化課

### (4) 横芝光町まち・ひと・しごと創生ワーキングチーム

本部長から付託された事項を調査研究するため、若手職員によるワーキングチームを結成し、自らのアイデアで町を創生する。各政策目標ごとに編制する。

- ①雇用創造チーム……………安定した雇用を創出する
- ②移住定住促進チーム……横芝光町への新しい人の流れをつくる
- ③出会い結婚出産チーム…若い世代の結婚、出産、子育ての希望をかなえる
- ④地域づくりチーム……………時代に合った地域をつくる
- ⑤観光振興チーム……………地域の魅力を最大限に活用し町を活性化する

### (5) 住民参加

町民ニーズを的確に把握するため、創生会議への参画のほか、アンケート調査やパブリックコメントを実施する。

## 5. 推進体制イメージ図



